

学校教育目標『命を大切に、たくましく生きる心豊かな生徒の育成』 ○進んで学ぼう ○強い体力をつくろう ○礼儀を守り、責任をもとう	<今年度の研究目標> 「表現力をつける～子どもが表現できる授業づくり～」
---------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------



保護者・地域とともに  
令和7年度 9月発行 吹田市立第六中学校 吹田市穂波町16番1号  
電話:6386-0812 FAX:6386-4815 HP <https://www.suita.ed.jp/school/jhs/05-dairoku/>

六中だより




【HP用QRコード】

『SDGs 身近なところから行動を』

夏休みが終わり、生徒の皆さんの元気な声が再び、校内に戻ってきました。久しぶりに皆さんの笑顔や明るい挨拶に触れ、とても嬉しく感じています。また友達と楽しそうに会話をする姿を見て、人と人とのつながりの大切さを改めて感じています。

さて、今年の夏は例年にも増して暑く、猛暑日が続きました。これは地球温暖化による気候変動の影響であり、私たちの命や生活に直接関わる深刻な問題です。SDGsの13番目の目標「気候変動に具体的な対策を」にも示されているように、今こそ私たち一人ひとりが、この課題に向き合い、日常の中で、できることから行動していく必要があります。環境問題は、専門家や特定の人だけが考えるのではなく、すべての人が「自分の問題」として捉え、取り組むべき課題であると思います。

また16番目の目標「平和と公平をすべての人に」も非常に重要なテーマです。ロシアのウクライナ侵攻など戦争や人権侵害のニュースを目にするたびに胸が痛みます。遠い国の出来事に感じるかもしれませんが、そこには私たちと同じように日々を生きている人々がいて、家族や友人を失い希望を見失っている現実があります。

今年には戦後80年という節目の年です。8月6日に広島で行われた「原爆の日」平和祈念式典では、こども代表の「平和の誓い」が多くの人の心に深く響きました。(以下、抜粋)

「世界では、今もどこかで戦争が起きています。大切な人を失い、生きることに絶望している人々がたくさんいます。その事実を自分のこととして考え、平和について関心をもつこと。多様性を認め、相手のことを理解しようとする。一人ひとりが相手の考えに寄り添い、思いやりの心で話し合うことができれば、傷つき、悲しい思いをする人がいなくなるはず。周りの人たちのために、ほんの少し行動することが、いずれ世界の平和につながるのではないのでしょうか。」

この言葉から、平和は私たち自身の手で築いていくものであるということ、そして平和を願う気持ちや他者を思いやる心は、日々の小さな行動の積み重ねによって生まれ、広がるということを強く感じました。

六中の皆さんにも、気候変動や人権、平和などの問題に対して身近なところから積極的に行動し持続可能な社会の実現に向けて、学び、考え、そして仲間と協働しながら行動する力を育ててほしいと願っています。

校長 橋本 道信

2学期が始まり、子どもたちは新しい学びや行事に向けて動き出しています。学習においても行事での取り組みにおいても「主体的に取り組む姿勢」を持つことが大事です。

「主体的に学ぶ」とは、与えられた課題をただこなすのではなく、「なぜそうなるのか」「もっと知りたい」という気持ちを持ち、自分で工夫しながら学ぶことです。六中生はこの力が特に備わっています。1人ひとりが持つ力を活かすためにも、学校では一方的に知識を伝えるだけでなく、子どもたちが自ら考え、意見を交わし、気づきを深められるような授業づくりを意識しています。

ご家庭でも、時々「今日は何を学んだの?」と問いかけていただいたり、間違えた問題を一緒に見直したりしていただくと、さらに学ぶに向かう姿勢が変化します。また結果だけでなく、取り組みの過程を認める言葉かけが子どもの自信を育てると思っています。今後も学校と家庭が力を合わせ、1人ひとりの主体的に学ぶ力を育てていきたいと思っています。ご協力よろしくお願いいたします。

指導教諭 速水 祐美子

【今後の予定】 ※あくまで現段階での予定です。変更があることをご了承ください。

【8月の行事予定】	【9月の行事予定】
25日(月) 始業式	2日(火) 3年生チャレンジテスト 5時間+30分
26日(火) 45分×5時間	3日(水) 地域あいさつ運動
27日(水) 月曜日の時間割	4日(木) クラブ写真① ※準備物を要確認
29日(金) 1・2年生宿題テスト	5日(金) クラブ写真② ※準備物を要確認
3年生実力テスト	9日(火) 金曜日の時間割
適度な運動、バランスのとれた食事、質の高い睡眠。これが体調管理のポイントだよ!!	15日(祝) 敬老の日
	16日(火) 2年生合唱コンクール(5・6時間目)
	18日(木) 六中祭りハーサル
	19日(金) 六中祭
	22日(月) 後期生徒会立候補開始
	23日(祝) 秋分の日
	25日(木) 学校徴収金(第3期) 口座振替日

【再・暑熱順化を!!】

毎年、5月・6月くらいになると『暑熱順化(しょねつじゅんか)』という言葉をよく聞きます。まずは、『暑熱順化』とは何か思い出してみましょう。

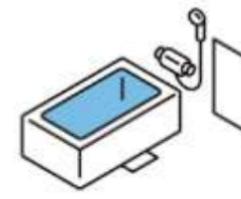
<暑熱順化とは?>

体が暑さに慣れることで、熱中症のリスクを減らすための重要な生理現象です。暑い日が続くと、体は次第に暑さに“適応”し、汗をかきやすくなったり、皮膚の血流が増加したりして、体温調節機能を高めます。

<暑熱順化するための具体的な方法は?>

ウォーキングやサイクリングなどの軽い運動や、湯船につかって汗をかく入浴が効果的と言われています。

※もちろん、軽い運動とはいえ、水分補給などの体調管理は大切です。



無理のない範囲で!  
水分補給も忘れずに!!

<9月からはどうしたらいいのか>

みなさんは、夏休みまでの登下校での徒歩(遅刻しがちな人はダッシュ)や、体育の授業、クラブ活動等で徐々に暑さに慣れてきていることで、『暑熱順化』が進んでいます。ところが、8月13日(水)から16日(土)のお盆期間で暑熱順化が元に戻るという話があります。お盆ということで帰省したり、旅行に行くこと、家でゆっくり過ごすことが増えたりします。その時には、冷房の効いた部屋の中で過ごすことが多くなるのではないのでしょうか。室温の低い部屋の中から、まだまだ暑いグラウンドや体育館での活動となると、体温調整がうまくいかずに体調を崩したり、熱中症になってしまうリスクが増えます。私の経験では、8月が過ぎても9月はもちろん、10月の体育大会くらいまでは暑さが継続すると思っています。今年はその時期を過ぎても暑さが続くなんてこともニュースで耳にします。暑さが落ち着くまでは『再・暑熱順化』をして体調を整えておくのも大切ではないでしょうか。

2学期は学校行事が多く開催されます。楽しく参加できるように体調管理への意識を高めておきましょう!!

## 【モチベーション】

『モチベーションが上がらない。』

このような言葉を聞くことがあります。特に3年生は受験に向かっていく中で、“モチベーション”というのは重要になってくると考えられます。でもそれが上がらない。。そんな時にはどうすればいいのかわからない。たまたま見た YouTube に参考になる考え方があったので紹介します。ただ、この考え方を採用するかは自分で判断してくださいね。

『モチベーションというのは、必ずアクションの後にくる。どんなアクションの後か？それは、結果が出た後。』

特にいい結果が出た時にはモチベーションが上がります。でも毎回いい結果は出ませんよね。毎朝、同じ通学路で、同じ人としゃべって、同じ1日を過ごしていく。実は、同じルーティンになりすぎると新しい情報が入ってこないのです。つまりあなたの生活動線にきっかけが落ちていない。半ば強引にでもいつもと違う場所に行く。そこでたまたま出会った人がきっかけで巻き込まれるように始めたことが10回中1回うまくいって『あれ？これ楽しいかも』と思える結果が出た時にモチベーションが湧くのです。とにかく動いているような情報を仕入れて、きっかけを見つけてください。足りていないのはモチベーションじゃなく、きっかけなんだ。』

こんな考え方もあるんですね。

確かにやる気が出ない時…ありますよね。そんな時は、きっかけを見つけに行ってみてはどうでしょうか。

## 【1学期～夏休みのクラブ表彰】

### 女子バレーボール部

- 令和7年度夏季吹田バレーボール大会  
第3位 吹田市立第六中学校
- 令和7年度吹田市ネーションズリーグ ～全日本だけでなく、私たちを見て！～  
ベスト6

### 男子バレーボール部

- 吹田市夏季中体連杯  
第3位 吹田市立第六中学校

### 剣道部

- 第5回 吹田市中体連夏季剣道大会 種目 女子 団体の部  
優勝 吹田市立第六中学校・吹田市立青山台中学校合同チーム

### バドミントン部

- 大阪中学校バドミントン選手権大会  
バドミントン女子団体の部 第3位 吹田市立第六中学校  
女子シングルの部 第5位  
女子ダブルスの部 第5位
- 第51回 三島地区中学校夏季バドミントン大会  
女子団体の部 優勝 吹田市立第六中学校  
男子団体の部 準優勝 吹田市立第六中学校  
女子ダブルスの部 優勝  
女子ダブルスの部 準優勝

## 【すこやかダイヤル】

子どもたちの不安が高まりやすい時期に、即時的に対応できる電話相談について定期的に推進週間を設定し、悩みが深刻化する前に未然防止をしていくことを目的に開設されています。

<相談担当者>

「すこやか教育相談」電話相談担当者、公認心理師／臨床心理士、指導主事 等

児童生徒のみなさん  
☎ 06-6607-7361  
✉ メールはこちら  
LINEでも相談できます  
毎週 日～木  
午後7時～午後10時  
友だち登録はこちら

保護者の方  
☎ 06-6607-7362  
✉ メールはこちら

教職員の方  
☎ 06-6607-7363  
✉ メールはこちら

(24時間対応)  
☎ 0120-0-78310  
《高校中退に関する学びふたたびホットライン》  
☎ 06-6607-7353  
《FAX相談》 ☎ 06-6607-9826

ひとりじゃないよ  
大阪府教育センター教育相談室

電話で相談してね  
友だち  
勉強  
家族  
学校

## 【保護者講演会のお知らせ】

吹田市立教育センター 令和7年度 保護者講演会

### 『不器用でも「できるにかえる」作業療法の支援』

講師：大阪人間科学大学  
保健医療学部 作業療法学科  
教授 辻 薫 先生



作業療法の視点から、子供の育ちの支援のあり方について考えます。

日時 11月17日(月)  
午前10時から11時30分(9時30分開場)  
場所 メイシアター 中ホール ※託児施設はありません。  
定員 490名 ※申込が多数となった場合は抽選  
費用 無料

※実施当日、警報発令等の理由により、実施方法等に変更がある場合は、教育センターHPにてお知らせいたします。

お申し込み方法 ※11月10日(月)締切

- ①参加申込書を下記申込先まで郵送またはFAXにて提出  
(参加申込書は教育センターHPよりダウンロード)
- ②電子申込システム(下記URL、QRコード)にて申込  
[https://apply.e-tumo.jp/city-suita-osaka-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=24212](https://apply.e-tumo.jp/city-suita-osaka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=24212)  
※申込多数で参加いただけない場合のみ、11月12日(水)までに連絡します  
※手話通訳を希望される場合は、

【申込・問い合わせ先】

吹田市立教育センター  
TEL 06-6170-1575  
FAX 06-6170-1585  
MAIL s-educ@city.suita.osaka.jp